

GIII-vol.166 熊本市の夏の名物！ こどもおもしろおばけ屋敷10周年記念 大アーカイブ展



2026年8月27日(木)～10月25日(日) 10:00～20:00

休館日：火曜日（ただし、9月22日（火祝）は開館し、24日（木）は休館。）

熊本市現代美術館 ギャラリーⅢ

主催：熊本市現代美術館（熊本市・公益財団法人美術文化振興財団）

出品作家

池田美樹（創想きらら代表） 安部将吾（南無サダー主宰）
and おばけのみなさん ほかにサポートメンバー

熊本市現代美術館
Contemporary Art Museum, Kumamoto

〒860-0845
熊本市中央区上通町2-3
びぶす熊日会館3階
TEL: 096-278-7500

*美術館専用の駐車場はございません。びぶす熊日会館駐車場（有料）や周辺のコインパーキングをご利用ください。
*当館は交通アクセスのよい熊本市南地区中心部にありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

www.camk.jp

開催概要

会期：2026年8月27日（木）—10月25日（日）

時間：10:00～20:00

休館日：火曜日（ただし、9月22日（火祝）は開館し、24日（木）は休館。）

会場：熊本市現代美術館 ギャラリーⅢ [入場無料]

主催：熊本市現代美術館（熊本市・公益財団法人熊本市美術文化振興財団）

開催概要

安心してお楽しみいただける展示です

熊本市現代美術館には、毎年7月下旬から8月初頭にかけて、おばけが出る。なぜかという、美術館内の階段をのぼったさきの奥の部屋（アートロフト）で「こどもおもしろおばけ屋敷」が開催されるからである（主催：火の国まつり運営委員会・熊本市、共催：熊本市現代美術館）。

美術館内には、ばたばたたと階段を登るこどもの足音と、ぎんぎん泣きのこどもの泣き声が、交互に館内に響き渡る。当館自慢の風物詩である。

実際におばけやしきに足を運んでみると、入口で小さなろうそくを渡され、入ったとたん背後で「ピシャ」と扉が閉じられてしまう、これが怖い。迷路のような通路を歩み続けると、死角から、良いタイミングでおばけが驚かせてくる。どうやっても目がはなせない恐怖の和式トイレがある。出口直前のクライマックスでは謎めいたゴージャスなムードが漂う。すごい、すごすぎる、ユニークすぎる。毎年コンテンツが違うのもすごい。

こんなに面白いものは、もっと知ってもらおう方がいいに決まっていると思い、2021年の企画展「こわいな！恐怖の美術館展」では南無サンダーさんにリアルサイズの「お化け屋敷」を出品していただいた。大人気であった。出品を通じて、お化け屋敷には、こどもの成長を促す通過儀礼の役割があるらしいとの気づきもあった。その展覧会カタログは2024年2月発行の「国立国会図書館月報」（754号）の記事「本屋にない本」で特集され、もちろんこの「お化け屋敷」について言及があった。すごくてユニークであることがこんな風に証明されるのか、びっくり！と思った。

「こどもおもしろおばけ屋敷」は、装置制作は安部将吾（南無サンダー）、おばけ屋敷のストーリー・構成・演出は、池田美樹（劇団きらら）によるもので、毎年の開催を楽しみにしていたら、そろそろ10周年では、と気づいた。彼らに相談してみたら、こんな思い出があって、こんな資料もあるんですよ、と色々見せてくれた。こんなにも面白いことを、お化け屋敷は怖くて絶対近寄りたくないという方にも、ぜひアーカイブ展を通じて知っていただきたいのである。安心してお楽しみいただけるよう展示します。

富澤治子（熊本市現代美術館主幹兼主査・学芸員）

関連イベント

1 記念トーク「暗闇に響く絶叫と爆笑～「おもしろ」にこだわる理由～」(仮)

日時：9月26日（土）14：00—15：00

出演：池田美樹（劇団きらら代表）、安部将吾（南無サンダー主宰）

場所：熊本市現代美術館ホームギャラリー

入場無料

2 こどもおもしろおばけ屋敷「おばけ体験ワークショップ」

日時：10月4日（日）13：00—14：00

出演：劇団きらら

集合場所：熊本市現代美術館 G3 入口

「前室のおねえさん」、「トイレの手」など、おばけ屋敷のキャラクターを、
本役の演劇人が演技指導。衣装などをつけて演じてみるワークショップです。

定員：15名（小学5年生以上）

参加費無料 ＊要事前申込。申込方法は美術館 HP で告知します。

3 こどもおもしろおばけ屋敷「怪談を楽しもう！」

小泉八雲「ろくろ首」「耳なし芳一」「ついたての娘」などの名作を、
妖しいキツネのキャラクターが臨場感たっぷりに演じます。

小さいお子さんから大人の方まで楽しめるミニ演劇イベントです。

日時：10月4日（日）17：00—17：30

出演：劇団きらら

場所：ホームギャラリー

参加費無料、どなたでも

プロフィール

「こどもおもしろおばけ屋敷」主要メンバー

作・構成・演出：池田美樹（劇団きらら代表）

装置制作：安部将吾（南無サンダー主宰）

◇劇団きらら

1985年に代表池田美樹を中心に結成。以降、熊本市を中心に活動。一貫して代表池田美樹のオリジナル作品を上演。作品の多くは作・演出を担当する池田が現代社会に着想を得たもので、近年は中高年にスポットを当て、病気や失職、遺産分配など「大人ならではの悩み」をユーモラスに描き、独自の視点で現代劇を数多く生み出している。コートハンガーや脚立・箱馬などを見立てて使い、役者の口三味線やマイムでさまざまな空間を作り出す演出が特徴的。また、演劇をツールとして活用した“自己表現ワークショップ”も展開中。ゲーム形式で楽しみながらコミュニケーション能力を培い、自己表現力を高める内容が企業や学校、生涯学習の分野で好評を得ている。イベントやCM出演等の活動も多数。現在、団員5名。（劇団きらら公式ホームページより引用）

◇南無サンダー

主宰安部将吾。劇団員小畑佳子。2009 年、第 1 回公演「あばれ畜生どろぬまつり」（湾岸劇場博多扇貝、福岡）。2016 年よりテント公演を始める（演目「南無サンダーの見世物演劇」冷泉公園、福岡／白川公園、熊本）。2015 年より熊本で「こどもおもしろおばけ屋敷」の装置制作を担当。

2022 年、グループ展「こわいな！恐怖の美術館展」（熊本市現代美術館）に《南無サンダーの演劇お化け屋敷》を出品。2026 年、第 22 回公演 見世物音楽演劇『そのけもののけ狂走曲』（JR 箱崎駅東口広場、福岡）。

「こわいな！恐怖の美術館展」（熊本市現代美術館）での《南無サンダーの演劇お化け屋敷》は、内部は屋外を疑似体験する入れ子状の異界を演出する和風お化け屋敷の構造で、ウォークスルーの迷路型である。彼らが通常用いる仮設テントの外観を持ち、敷地面積はおよそ 90 平米程度。南無サンダーのお化け屋敷とお化けたちには、ローカルティ（地域性）と流行が取り入れられるため、熊本地震とコロナ禍がその動機づけとなった。（南無サンダー公式ホームページ、および「こわいな！恐怖の美術館展」（2021）展覧会カタログより引用）

ーこどもおもしろおばけ屋敷の歴史ー

2014 おばあちゃんちのひみつ

2015 子ども部屋のひみつ

2016 うら庭のひみつ ＊熊本地震発生を受けて「こどもおもしろおばけ屋敷」に改名

2017 本だなのひみつ

2018 台所のひみつ

2019 おふろばのひみつ

2020 中止 ＊ぬりえ 2 種を無料提供

2021 あたまのなかのひみつ：おばけチューブ（映像配信）＊実演・参加体験なし

2022 中止

2023 おしいれのひみつ

2024 ろうかのむこうのひみつ

2025 こどもべやのひみつ

2026 本だなのひみつ

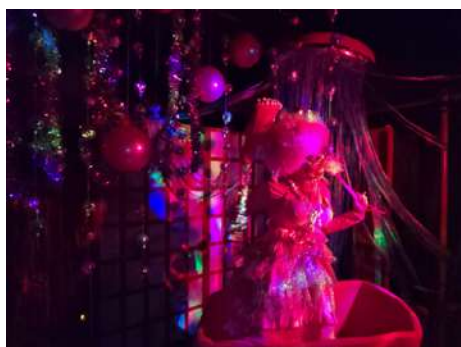
広報用画像

広報用画像をご希望の方は下記内容をメールでお知らせください。

広報担当からご連絡いたします。

① 掲載媒体 ② 希望画像 No. ③ ご担当者様のお名前、ご連絡先（メールアドレス等）

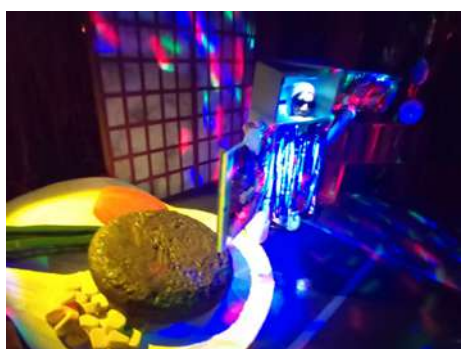
[お申込み] E-mail：gamadas@camk.or.jp



1.



2.



3.



4.



5.

画像キャプション

1. 「おふろばのひみつ」(2019年) ラスボスのシャンプーさん 撮影：劇団きらら
2. 「本だなのひみつ」(2017年) ラスボスのブックさん 撮影：劇団きらら
3. 「台所のひみつ」(2018年) ラスボスのれいぞうさん 撮影：劇団きらら
4. 「台所のひみつ」(2018年) 前室のお姉さん 撮影：劇団きらら
5. 本展チラシ

交通アクセス

「通町筋」電停・バス停で下車、徒歩1分

JR熊本駅から | 市電またはバス「健軍町」行(約15分)

JR新水前寺駅から | 市電またはバス「熊本駅」「上熊本駅」行(約10分)

阿蘇くまもと空港から | 空港バス「熊本駅前」行(約40分)

*美術館専用の駐車場はございません。びぶれす熊日会館駐車場(有料)や
周辺のコインパーキングをご利用ください。



お問い合わせ

熊本市現代美術館 〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 びぶれす熊日会館3F

学芸担当：富澤 治子 広報担当：穴瀬 聖

TEL: 096-278-7500 Mail: gamadas@camk.or.jp www.camk.jp